



文星芸術大学  
附属中学校・高等学校  
〒320-0865  
宇都宮市睦町1-4  
電話(028)  
636-8000(中学直通)  
636-8585(高校直通)  
<http://www.bunsei.ed.jp/>  
発行 教務部・学報編集係

# 未来のためのエスキース

文星芸術大学附属高等学校 副校長 大塚 晃



絵画作品で大作を制作する場合に、多くの作家はエスキースをつくる。エスキース(eguisse 仏語)とは、作品の構想を固める時、スケッチやドローイングをもとにして、全体の構図・配列・配色等の研究を目的につくる試し描きである。特に大画面の制作する際に、全体の構図・作業の手順や表現効果を検討するために

つくる縮小版の作品をさすことが多い。それは必ずしも大まかな図や絵とは限らず、検討を重ねる中で色や配置の指示、コメントなどの言語が書き加えられたり、トリミングの線が描き入れられることもある。また、原寸大のいわゆる下絵(ほとんどの場合アウトラインのみ)を制作して、それをキャンバスに載せ転写する方法を用いるケースもあるが、一般的にエスキースは小さいサイズにデッサンや着色などを施し完成予想図のよ

うな表現をする。しかし最終的にタブロー(西洋の板絵あるいはキャンバスに描かれた油絵のこと。額縁絵とも訳される。制作者の意識として完全に完成された作品のこと)がエスキース通りに完成するとは限らず制作過程で変化することも多い。つまり頭の中の漠然とした構想やアイデアをエスキースという可視化されたものにする中で、自己の絵画主題を明確にしていきながら作品が完成に近づいて行く。

われわれも未来へのエスキースをつくってみてはどうだろうか。つまり、自ら描く未来を自己確立や自己完結という意味でタブローという作品に例えるならば、その実現のためにしっかりとしたエスキースをつくることこそが揺るぎない道標になってくれるだろう。変化を恐れず、寧ろ変化を楽ししみながら将来を考えてはどうだろうか。当然ながら作品には異なる傾向と多様性があるように、人もそれぞれが自分の歩むべき道を描くことこそが重要だと思う。われわれが物事を考える際には「敲き台」を作り、それをもとに話が展開して行くことが多いが、まさに自分でエスキースという敲き台を作り、自分なりの試行錯誤をもって、新たな未知なる人生を考えてみてはどうだろうか。

文星芸大附now!  
は、平成17年4月に「文星芸術大学附属中学校」の開校に合わせて発行されました。



学校の最新情報については、ホームページや「Facebook」をご覧ください!

## 中学校行事予定

- ▽七月
  - 20日(金) 第一学期終業式
  - 21日(土) 23日(月) 宇河地区総体
  - 23日(月) 27日(金) サマースクール
  - 24日(火) 27日(金) 福祉体験(三年)
  - 27日(金) 29日(日) 県総体
  - 30日(月) 1日(水) 尾瀬キャンプ(二年)
- ▽八月
  - 17日(金) 全校登校日
  - 18日(土) 一日体験学習
  - 学校説明会
  - 22日(水) 27日(月) 夏季講習会
  - 28日(火) 第二学期始業式
- ▽九月
  - 1日(土) 保護者懇談会・学習会
  - 8日(土) 総合的な学習
  - 14日(金) 16日(日) 宇河地区新人大会
  - 25日(火) 27日(木) 英語研修(一年)
  - 25日(火) 28日(金) 職場体験学習(二年)
  - 25日(火) 28日(金) 修学旅行(三年)
- ▽十月
  - 5日(金) 6日(土) 雄飛祭
  - 12日(金) 13日(土) 県新人大会
  - 13日(土) 総合的な学習
  - 学力推挙調査(三年)
  - 16日(火) 中間考査
  - 20日(土) 学力推移調査(一二年)
  - 27日(土) 学習会・漢字検定

## 高校行事予定

- ▽七月
  - 20日(金) 第一学期終業式
  - 21日(土) 野球応援(一年)
  - 22日(日) 野球応援(二・三年)
  - (高校野球準決勝)
  - 25日(水) 全校登校日(甲子園出場時)
  - 25日(水) 全校登校日
  - 2日(木) 一日体験学習(宇河地区以外)
  - 3日(金) 14日(金) 修学旅行(二年)
  - 4日(土) 15日(土) 第一回ヘネッセ
  - 28日(火) 第二学期始業式
- ▽八月
  - 3日(月) 校内漢字テスト
  - 6日(木) 入試説明会
  - 11日(金) 14日(金) 修学旅行(二年)
  - 14日(金) 15日(土) 第二回ヘネッセ
  - 26日(水) 28日(金) 駿台共催マーク模試(二年)
  - 26日(水) 28日(金) 中間考査(英三年)
- ▽九月
  - 5日(金) 6日(土) 雄飛祭
  - 12日(金) 16日(火) 中間考査(英三年除く)
  - 12日(金) 13日(土) 第二回ヘネッセ
  - 13日(土) 駿台共催マーク模試(英三年)
  - 16日(火) 避難訓練
  - 19日(金) 第二回漢字能力検定
  - 19日(金) 20日(土) 第二回全統マーク模試(英三年)

夏の高校野球開催中!  
甲子園を目指して熱く戦う硬式野球部員をライオン主義で応援しよう!  
七月二十一日(土)  
準決勝戦(一年生応援)  
七月二十二日(日)  
決勝戦(二・三年生応援)  
(どちらも清原球場で開催)

# 高等学校

## 夏季特活期間中の過ごし方

### 心にブレイキを!

#### 生徒指導部副部長 伊藤均

昨今心痛む事件が多い。新幹線で鉈を振り回す。警察官の拳銃を盗む。何れも全く関係のない人々を死傷させている。これらの事件の動機は、自らのフラスコレーションの捌口だった。こうした行為に至ったのは、自らをコントロールできず人に対し惨いことを行い、それを愚かであると自覚していない証拠だ。

皆さんはどうでしょうか。突出した例であるかもしれないが、普段の生活を振り返ってほしい。利欲や弱さに流されやり過ぎしてはいないか。適当なことを言っごまかしていないか。後先考えずに行動していいか。その連続で麻痺しているのではないか。人は誰しもそうは強くない。

これからの夏季特活期間を迎え、皆さんはそれぞれ心にブレイキをかけなくてはならない場面に遭遇すると思います。大小様々な場面かと考えられますが、ぜひその為のメンタル的トレーニングをこの期間に行なってもらい、自律した皆さんに二学期会いた

いと思えます。さらに実社会に出た時に、必ず心にブレイキをかけられ人の痛みが分かる人間であることを期待致します。

### 特活期間中の学習を

#### 有意義なものに

#### 学習指導部長 関塚 貴光

各学年、各生徒によってこの期間の重要性は異なります。学校から指示されている各課題に取り組みことはもちろんですが、そこに少しでもプラスαをして、達成感を味わえる期間にしてほしいと思います。そのためには、より具体的で細かな目標設定と計画性が必要となってきます。あれもこれもと欲張ってしまうと全てが中途半端になってしまいます。最優先で取り組むべきことは何か、自分に必要な学習は何かをしっかりと見極め、特活期間後のレベルアップした自分を想像しながら計画を立ててみてください。

そして、その計画を実践するために必要となってくるのが、規則正しい生活習慣です。生活のリズムが乱れると、集中力や意欲の低下、倦怠感などといった心身のバランスを崩すことにつながります。生活の基本となる、起床・就寝・食事などの時間は通常時

と同様に過ごすことを心掛けてください。

自己実現に向けて、とても重要な期間です。一日一日を無駄にすることなく生きたいと過ごしてください。成長した皆さんに会えることを期待しています。

### 就職試験へ向けて

#### 就職指導部長 湊谷 浩司

今年も七月一日より求人受付が始まり、県内外から多くの企業関係者が来校されている。その中、就職を希望する生徒は就職指導室へ求人票の確認や、また相談に来たりするなど、活気に溢れている。就職は良い時もあれば悪い時もあり、今年も昨年に引き続き売り手市場と言われる中、就職活動ができる生徒諸君は恵まれた世代と言えよう。しかし、あくまでも採用権利は企業側であり、採用基準を超えないと内定はいただけません。

就職を希望する生徒諸君は、この夏休みの過ごし方が人生を大きく左右することはいくらでもなく、どこまで自己覚醒、自己改革ができるか挑戦してほしい。また毎年、多くの生徒が秋から始まる就職試験に向かい、精神的にも人間的にも大きく成長し、希望する会社へ入れることを期待する。

## 検定試験取得状況 (七月現在)

### 第136回全商電卓検定

【1級】 佐藤 歩  
 【1級普通計算部門】  
 鷹簀 日向 田嶋 航太  
 亀田 理央 川原 直人  
 四家 頌伍 菅原 優真

### 【3級ビジネス計算部門】

石塚 零梓 鈴木 瑠翼  
 高島 翼 和久井彪翔  
 大川 貴也

### 第86回全商簿記検定

【1級】  
 伊藤 悠真 大塚 将矢  
 【1級原価計算】  
 岡田 敏輝

### 【2級】

鈴木 耀 塚原 侑樹  
 澤田 翼 江連 乃亜  
 齊藤 優弥 鈴木 結  
 中村 裕吏 鳴沢 裕一  
 飯島 悠太 伊藤 祐司  
 大塚 海斗 福田 響

### 【3級】

横山 裕也 綾部 光  
 石崎 裕大 大島 直樹  
 齋藤 遼樹 佐藤 亮佑  
 杉山 京平 鈴木 紫恩  
 田島 歩夢 千田 聖人  
 永島 寛也 平山 翔太  
 福田 勇斗 森 洸太  
 安良岡佑聖 山口 瑠可  
 山本 大輔 吉澤 知貴  
 渡邊 雄星

第60回全商ビジネス文書検定  
 【2級速度】 佐藤 大樹

### 日本漢字能力検定

【2級】  
 大橋 史也 岩田 一輝  
 海老原宏樹 岡本 潮音  
 福田 大和 神山 陽都

### 【準2級】

熊沢 一真 伊澤 颯翔  
 岩淵 僚太 伊藤 響  
 上田 士温 下妻慎太郎  
 高野 暖人 石崎 誠司  
 大関健太郎 坂入 駿  
 松島 俊樹 山本 泰平  
 渡邊 悠斗 小林 誉  
 江頭 拓巳 篠崎 紘都  
 鈴木 克彰

## 文星散步道

### (題字 福岡教諭)

## 「一億総評論家時代」

### 松本 沙和恵 (国語科)

唱歌、その聞こえのいい言葉に人はこそつて同調をし、それが世論をつくる。本質的なこととはおよそかけ離れたところで、傍観者の歪んだ正義感、倫理観が人の心を操る。とても感情的な時代である。それにしても人はいとも簡単に多勢に流されがちだ。

『星の王子さま』は愛していた一輪のバラに別れを告げ旅に出るが、途中キツネに出会い、バラの本当のやさしさ、共有した時間の貴さに気づく。そして言葉ではなく、バラがしてくれたことに目を向けるべきだったと、改めてその存在を愛おしく思う。

表面的な事象から真実は見えにくい。  
 物事には正解がない。常識や世間のものさしでは決して片付けられないこともある。数字や結果にとらわれず、当事者の目に映る世界に思いを馳せる、そんなゆとりがあってもいい。  
 今夜はベルギー戦。点灯夫が夜明けを知らせる頃、無数の評論家たちはどんな光景を目の当たりにしているだろうか。意味のない仕事などない。  
 「たいせつなものには目に見えない」

サッカーW杯のグループリーグにおいて、対ポーランド戦が物議を醸したことは記憶に新しい。決勝トーナメント進出をかけた挑んだ最終戦、試合終了間際の選手たちのプレーに観客席からはブーイングの嵐が起った。その戦術について、メディアのみならず、多くの人間が日和見的な声をあげた。

今やSNSの普及により、誰もが物事の結果だけを見て、自分の考えを自由に発信できる時代が訪れた。当事者にしか理解し得ないことも、勝手な憶測で異議を

# 輝け! 文星健児

## 部活動報告

(英) 英進科(普) 普通科  
(総ビ) 総合ビジネス科  
この夏、東海・中部・近畿地方5県で開催するインターハイ'18(にーまるいちち)に、彩る感動東海総体」に、本校からバスケットボール部、テニス部、卓球部、陸上競技部、駅伝部のチーム・選手が出場します。

### バスケットボール部

主将 上岡 奏人(普三年)  
県予選トーナメント途中、けがで出場を断念したチームメイト疋田を「全国につれて行く」思いで試合に臨みました。決勝の対宇工戦は、選手だけでなく、チームメイトや応援に駆けつけてくださった先輩方、先生方が一体となった「チームの力」が前評判を覆して勝利を呼び寄せたのだと思います。優勝後、伊藤先生、吉澤先生からの「ここで終わりはしない。ここからだ。」との激励を受け、現在チーム一丸となって練習に励んでいます。

インターハイ初戦は徳島県代表チーム。持ち味の堅守速攻のバスケットで勝利し、県予選からさらに成長を遂げた「チーム文星」をお見せできるよう頑張ります。

### テニス部

青木 智寛(英三年)

県予選準々決勝は、県総体の組との対戦でした。ペアの手塚と「ここが決勝だ」と互いを鼓舞し、勝利を掴んだことが優勝につながりました。全国でも手塚を信じ、全力で戦います。

手塚 有莉(普二年)

準々決勝で自分らしく、プレーできたことが大きかったと思います。ペアの青木先輩は、普段から朗らかですが、コートに立ったときの真剣さと頼もしさにはいつも助けられています。全国では先輩方の実績を上回れるよう、頑張ります。

### 卓球部

浅川 竜也(普三年)

全国レベルの上級大会出場は初めてなのでとても嬉しいです。努力を信じ、冬合宿を始めとした厳しい練習を乗り越えて迎えた最高の舞台を、ペアの恩田とともに自分らしく戦います。

恩田 透弥(普三年)

作新の青山・田代組とのベスト8決定戦を勝利したことで勢いが付きました。団体戦で準優勝の悔しさはばねに、文星の代表として三年間の集大成を全国の舞台で発揮できるよう頑張ります。

### 陸上競技部

田島 駿(普二年)

北関東大会に向けて、いつも通りメニューを丁寧にこなしたことで、去年の夏から落ちてしまった体重と運動量の回復に取り組んだことがインターハイ出場につながったと思います。小学五年生の時に陸上競技と出会い、先輩方に憧れて始めた投擲。単純な動きの中にある繊細な難しさを今でも追い求めています。

鈴木 魁(普二年)

関東大会では細かいレース展開は気にせず、とにかく先頭集団から離れずに、最後に勝負をかけることを意識しました。

### 駅伝部

鈴木 魁(普二年)

3000m SC(障害走) 陸上部に所属していましたが、陸上の大会に臨時で参加したのをきっかけに高校から本格的に長距離走を始めました。現在スピードを重視したメニューに励み、同時に集中力の持続を意識しています。

### インターハイ

県予選の主な結果

※陸上競技部は「関東大会結果」に掲載しています。

### バスケットボール部

優勝 (全国大会出場)

### テニス部

優勝 (全国大会出場)

### 卓球部

準優勝 (全国大会出場)

### 剣道部

準優勝 (全国大会出場)

### 柔道部

ベスト4

### 陸上競技部

2位 田島 駿 15m 18

### 砲丸投げ決勝

2位 田島 駿 15m 18

### 陸上競技部

12m 23

### 《ハンマー投げ決勝》

3位 田島 駿 54m 75

8位 磯田 力 (普二年) 50m 88

### 《やり投げ決勝》

尾嶋 凌 (普二年) 46m 74

《田島選手が全国大会出場》

駅伝部 《3000m SC決勝》

6位 鈴木 魁 9分6秒1 (全国大会出場)

### 剣道部

ベスト16

### 柔道部

2回戦

### ソフトテニス部

2回戦

### テニス部

1回戦

郷田 知宏(英三年)

青木 健登(普一年)組

### 卓球部

1回戦

上田 士温 千野 敬人

高野 暖人(ともに普三年)

### バスケットボール部

1回戦

浅川 竜也・恩田 透弥組

上田 士温・細田 直希 (ともに普三年)組

### 全国高校総文祭

この夏長野県で開催される全国高等学校総合文化祭「2018信州総文祭」に本校将棋部が出場し、また美術部の池田直樹君(普三年)のペン画作品「孤高」(年刊誌雄飛67号表紙)が美術・工芸部門に出展されます。

### 将棋部

加藤 真純(普一年)

県予選で印象に残ったのは準決勝戦。相手の作戦をだいたい読み切って全国出場枠を勝ち取り、その勢いそのまま県予選を制しました。全国を目指してこの文星に入学したので、一年目で全国の舞台に立てて嬉しいのです。全国大会では自分の力を出し切れるよう、平常心で臨みたいと思います。

大将 堤 俊由輝(英三年)

県予選は、相手の作戦や戦法を見切つて突破できました。現在、将棋から意識を切らさないために毎日将棋を指しています。

全国大会では、主将として良い緊張感をチームで実感できるように気を配っていきたくと思います。また自身の集大成として、全国の猛者との対局を存分に楽しみたいと思つています。

# 中学校

## 夏季特活期間の過ごし方

生徒指導部長 阿久津俊彦  
 三十八日間に渡る夏季特活期間が始まります。皆さんが有意義に過ごせるよういくつか注意点を述べますので、しっかりと読んで夏季特活に備えてください。

まず一つ目ですが、しっかりと計画を立て、規則正しい生活を心がけるようにしましょう。この夏季特活期間は、思ったよりも短いものです。この期間が終わってから「もっとやっておけばよかった」と後悔することのないように、前半に行われるサマースクールに積極的に参加し、学習習慣の確立や課題の取り組みなどに活用してください。また、登校日や夏季講習会などの期日は確実に把握し、課題を提出できるようにしておいてください。二期期が始まるから、すぐに五教科の課題整理テストも行われます。スムーズに二期のスタートを切れるように生活習慣を整えておきましょう。

二つ目は、事件、事故等に遭わないよう、危険な場所には近づかないようにし、水難事故や交通事故に十分

注意してください。夏季特活期間中は、夏祭りや花火大会など楽しいイベントがたくさんあると思いますが、文星中の生徒としての自覚を持って行動するとともに、外出の際は必ず保護者に行き先や帰宅時間を伝えてください。

三つ目は、インターネット、スマートフォン等の使用については家庭で約束事項を決め、生活習慣を乱すような使用を避けるようにしてください。現在は、皆さんの想像を超える事態に発展するようなSNS等のトラブルも起きています。これらのことを念頭に置いて、十分に注意してトラブルが起きないように使用を心掛けます。

最後に、期間中に何か事件、事故等に遭った場合は、必ず学校または担任の先生に連絡してください。二期期の始業式の日、大きく成長した皆さんの姿を見られることを楽しみにしています。



# 社会科見学

六月八日(金)の創立記念日に校外学習として社会科見学へ出かけました。

今年度は、栃木県の歴史に触れることを目的に、足利市にある鏝阿寺、足利学校、足利フラワーパークへ行きました。

鏝阿寺では、事前のオリエンテーションで、その歴史について学習していたこともあり、見学を通して各自が古に想いを寄せました。

足利学校では、論語の素読体験を行いました。約三十分間正座をし、講師の方からご指導いただきました。足利フラワーパークでは、有名な藤の花を見ることができ、ひまわりなどの美しい花々をたくさん見ることができ、夏の訪れを実感しました。

三年一組 安達 圭桃  
 私は今回、社会科見学で鏝阿寺と足利学校、足利フラワーパークに行ってきました。そこで、たくさんのお話を学ぶことができました。鏝阿寺では、本堂が国宝となっており、本堂の屋根には三万二千枚もの瓦が使用されていると聞きました。また、その瓦はすべて合わ

せて約二百トンあると聞き、とても驚きました。足利学校では、儒学や易学、医学を教わっていたことを知りました。易学は占いのことで、戦いに勝つために必要不可欠だったことを聞き、意外性を感じました。また、ザビエルなどの宣教師によって、素晴らしい学校だったと外国に伝えられるほどの場所に行けたことはとてもうれしかったです。足利フラワーパークには、たくさんのお花が咲いていて、とてもきれいでした。中学生生活最後の社会科見学でたくさんのお話を学ぶことができました。本当に良かったです。

三年二組 三浦 巧己  
 六月八日に足利学校、鏝阿寺、足利フラワーパークに社会科見学に行きました。足利学校では、三つの門それぞれに名前がついていて、最後にくぐった杏壇門の漢字が「教」ではないことに驚きました。また、実際に、学生の講義などで使用されていた方丈という座敷で論語の素読を行ったことが一番印象的でした。孔子の言葉を受け止め、今後の学校生活に活かしていこうと思いました。鏝阿寺で特に印象に残っているのは本堂です。四年

前に国宝に指定されています。本堂が建てられたのは鎌倉時代で、当時では最先端の技術を用いて造られたとガイドさんから聞きました。また、屋根の瓦の枚数が三万二千枚、重さが二百トンだと知ったときはとても驚きました。足利フラワーパークでは、有名な大藤を見ることができました。きれいな花に囲まれて気持ちのリフレッシュできました。とても楽しい社会科見学になりました。



足利学校での論語の素読体験



足利フラワーパークで休憩中です…

# 体育祭

今年度の体育祭は六月十六日(土)に予定されていますが、残念ながら雨天のため中止となってしまいました。どのクラスもそれぞれ一生懸命練習をしており、七月六日(金)に種目を絞ってミニ体育祭の実施を予定していましたが、こちらも天候に恵まれず、延期となつてしまいました。生徒たちも、クラス全員で練習を重ね、まとまりが高まってきたところであったため、非常に残念がっていました。

今年度の体育祭において、最優秀作品に選ばれたスローガンとシンボルマークを紹介いたします。

スローガン 最優秀賞  
 【燃える魂 あふれる力 仲間と共に走りぬけ】

一年二組 星谷 美月

シンボルマーク 最優秀賞



一年二組 齋藤 奏

### 浴衣着付け教室

六月二十五日(月)、中学二年生を対象に浴衣の着付け教室が行われました。

浴衣の着付け体験は、日本独自の文化の一つである浴衣の着付けの方法を学び、実際に着ること、日本人としての心の在り方や日本文化を大切にする気持ちを養うことを目的として行われています。

これから夏祭りや花火大会など、浴衣を着る機会が増えることでしょう。そこで今回学んだことを生かして浴衣を着こなし、ぜひ楽しい夏の思い出を作ってほしいと思います。

#### 生徒の感想

##### 「浴衣着付け体験」

二年二組 蓬田萌乃香  
家庭科の授業の一環として、浴衣の着付けを体験しました。私は今まで浴衣を着たことがあっても、自分で着付けをしたことはありませんでした。

はじめに、着付けの先生方が実際に浴衣を着るのを見ました。私は手順が多く、複雑で難しそうだと思います。しかし実際にやってみると、先生方の丁寧なご指導もあり、上手に着ることができました。はじめ多



浴衣を着ながら家庭科かるた



帯の結び方を真剣に教わっています

一つひとつに美しく着るための工夫がされていることに気付きました。着終わったとき、達成感があり、とてもうれしい気持ちになりました。浴衣には、見た目だけでなく、心まで美しく晴れやかにしてくれる力があると感じました。

私はこの体験を通して改めて浴衣の良さ、日本文化の良さを学ぶことができました。また、自分で浴衣を着られるようになったので、今年の夏休みに着たいと思います。今からそれが楽しみです。そして、浴衣という文化を後の世代に、また世界に伝えていきたいです。

### 総合的な学習

#### 一年生 茶道

一年生は毎月総合的な学習の時間に茶道を行っています。六月三十日(土)にも茶道の学習を行いました。

上記の浴衣の着付けと同じように、茶道も日本の伝統的な文化の一つと言えます。生徒たちは調べ学習や複雑な作法にも前向きに取り組む、和の精神を日々学んでいます。

これまでに、ふくさのさばき方、なつめや茶杓の清め方を学びました。今回の総合的な学習では茶碗の清め方、茶せんとおしを学び、実際に自分たちでお茶を立てました。他では学べない貴重な体験に、生徒たちも新鮮さを感じながら学んでいます。



立てていただいたお茶を飲んでいる生徒たち

### 二年生 下野新聞塾

二年生は、六月三十日(土)に新聞の見出しの付け方や記事の割り付け、写真の撮り方などについて、下野新聞社から新聞記者の方をお招きして教えていただきました。「新聞を学ぶ」、「新聞で学ぶ」、「新聞を作る」という三つのカテゴリから学ぶことにより、社会への関心が高まるほか、読解力、思考力、表現力などが身に付きます。また、新聞に触れることで将来の職業探しにもつながります。

二年生は、夏休みに尾瀬でサマーキャンプを実施します。その報告書作成のため、新聞記事の作成方法を教えていただきました。  
\*なお、この授業の様子は七月十日(火)の下野新聞に掲載されています。



見やすいレイアウトにするため頑張っています

### 上野記念館見学

七月四日(水)に期末考査が終了し、午後は一年生から三年生まで、上野記念館へ見学に行きました。

上野記念館では、七月二十日(金)まで「蒲生君平生誕二五〇年記念特別展」が開催されています。

今回は、本校非常勤講師としてご指導いただいた阿部邦男先生が、この展示に携わっているということもあり、蒲生君平について説明していただきました。普段自分たちが通っているこの宇都宮で、蒲生君平は誕生したのだというお話もあり、阿部先生の言葉に生徒たちも興味深そうに耳を傾けていました。

また、現在の漫画にもつながる北斎漫画や、有名な源氏物語図屏風なども展示されており、普段は見ることのできない貴重な作品に、生徒たちも目を輝かせていました。



真剣に見学しています

### 夏の大会の案内

七月二十一日(土)から宇河地区総合体育大会が各地で開催されます。本校からは剣道部、ソフトテニス部、卓球部、野球部、柔道部がそれぞれ参加します。また、ロボット部は八月十二日(日)に帝京大学にて行われるWR〇北関東大会に出場します。

三年生にとっては、今大会が中学生として出場する最後の公式戦となります。三年生は、これまで必死に練習に励み、努力してきた成果を十分に発揮して、悔いのない大会にしてください。また一・二年生にとっても、これまで各部活動を引っ張ってきてくれた三年生と一緒に臨める大会は今大会が最後となります。感謝の気持ちを持ち、先輩やチームを支えてください。

どの部活動も、文星中の生徒として、校是である「ライオン主義」を胸に刻み、全力で競技に挑んでほしいと思います。良い結果を収められるよう、日頃の練習の成果を大いに発揮し、頑張ってください。



# 文星フォトギャラリー

**祝** 優勝おめでとう!

高等学校

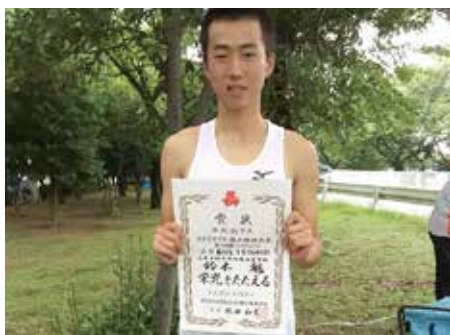


バスケットボール部



テニス ダブルス  
3年 青木 智寛 (左)  
2年 手塚 有莉 (右)

**祝** インターハイ出場



3000mSC  
3年 鈴木 魁



卓球 ダブルス  
3年 恩田 透弥 (左)  
3年 浅川 竜也 (右)



砲丸投げ ハンマー投げ  
3年 田島 駿



## 第16期 高等学校生徒会役員

1列目左から	副会長	2年 15組	福田	響太一
	庶務	3年 9組	尾島	悠諒
	総務	3年 8組	君齋	兼直
	会長	3年 11組	藤加	藤直
	副会長	3年 5組	小林	隼也
	庶務	3年 7組	小滝	口歩
	庶務	3年 8組	伊藤	藤宏
	会計	3年 14組	丹野	池陸
	監査	3年 15組	伊丹	野紀
	監査	2年 11組	菊三	浦洋
2列目左から	会計	1年 2組	増三	瀨紀
	総務	1年 15組	高瀬	瀨棟
	庶務	2年 2組	海老原	宏樹
	総務	2年 6組	塚田	瑠々
	会計	2年 1組	堤大	希愛
	監査	1年 1組		

中学校



フラワーパーク



足利学校



浴衣着付け